令和７年度 第２回雄物川水系渇水情報連絡会【臨時会】概要

事務局：湯沢河川国道事務所

日 時　：令和７年７月１８日（金）９：００～１０：００
場 所　：湯沢河川国道事務所 テレビ会議室 （Ｗｅｂ開催）
参加者　：５５名

情報共有：

（１） 気象概況及び予報について
（秋田地方気象台）
（２） 雄物川水系の流況について
（事務局）
（３） 各ダム及び田沢湖の貯水状況について
（各ダム管理所）
（４） 取水状況について
（各利水者）
（５） 今後の対応について
（事務局）

内 容 ：・６月梅雨入り以降も雨が少ない状況。６、７月は南部中心に平年比 40%程度。１ヶ月予報では、東北日本海側の降雨量平年並 50%を予想している。
・雄物川水系の流況は悪化している。皆瀬川の流況悪化が顕著に見られる。今後も流量観測等おこない、状況の把握に努めていく。
・玉川ダムの貯水位は 384.09m、貯水率 85.1%。50ｃｍ／日ほど減少している状況。今後も同じ状態であれば７／２５頃の渇水レベル１を想定。
・皆瀬頭首工で水利権量の１／２以下の取水状況。関係土地改良区では節水の呼びかけ等実施。
・水道用水については、各自治体とも、取水状態に大きな問題はないが、今後を注視していく。
・雄物川上流では、水位が過去５ヶ年平均渇水流量を下回る観測所もあり、農業用水の節水呼びかけをおこなっている地区もでてきている。このことから、秋田・湯沢河川国道事務所では１８日、渇水対策支部（注意体制）設置することとする。



